

科目名	整形靴概論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	16時間 (1単位)	配当学年・時期	整形靴科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
適切な靴の製作には、靴に関する様々な知識が不可欠である。また、整形靴技術者としては、単に靴の知識だけに留まらず、靴の調整方法や、足の変形などの専門知識が不可欠である。靴や足の専門知識について学ぶことで、適切な靴製作の知識を学ぶことを目的とする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
靴の調整方法、足の変形などを主要テーマとして講義を行う。それぞれの回に学んだことに関しては次回の講義で小テストを行い、知識の確認をする。講義の最後に試験を行い、その点数をもって評価とする。								
〔講師の実務経験〕								
義肢装具製作所である株式会社エヌ・オー・ティーにて医療用の整形靴および足底装具の製作販売、材料管理など関連業務に従事。整形靴の木型製作・製甲・底付け・適合技術、足底装具の製作、材料の知識に精通している。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
①整形靴技術においての靴の調整方法を学ぶ。 ②下肢の変形についての概要を学ぶ。								
回数	講義内容							
1	概論：整形靴技術とは何か							
2	足の変形① 扁平足、外反足、内反足							
3	足の変形② 内転足、凹足、尖足、踵足							
4	足の変形③ 開張足、アキレス腱滑液胞炎、踵骨棘							
5	足の変形④ 外反拇趾、強剛拇趾、槌趾、鷲爪趾							
6	下肢の変形① 外反膝、内反膝、外反股、内反股							
7	靴の調整 靴底の補正①②							
8	まとめテスト							
9	終講試験							
10								
11								
12								
13								
14								
15								
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
整形靴の基礎知識	島村 雅徳	JESC
基礎運動学	中村隆一	医歯薬出版株式会社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験の成績90点＋小テスト平均10点の100点満点で評価する